企業現場見学会 2025
参加学生を募集します

産学交流委員会人材交流小委員会

はじめに

産学交流委員会 人材交流小委員会では学生会員と法人会員とをつなぐ場として『企業現場見学会』を実施しています。本稿では今年度のプログラムを紹介します。

企業現場見学会の特徴

化学産業は日本を支える重要な産業です。実際，2022年の化学産業の付加価値額18兆円および研究費2.8兆円は輸送用機械器具に次いで2位の位置にあります。

このような化学産業の現場である工場や研究所を見学し，さらにそこで働く企業の方と交流する機会を持てることは，化学分野の研究者や技術者を志す学生にとって，進学や就職を考える上での重要な判断材料となることは間違いありません。本現場見学会に参加した学生からは，「実際の製造工程を見ることができた点がとても印象に残った。熱気や騒音などを体感できたことがとても有意義であると感じた」，「実際に働いている研究者に研究や生活のことについて聞けたことが有意義であった」といった満足度の高いコメントを多数いただいています。

今年のラインナップ

今年度は次の5ヵ所で企業現場見学会を行う予定です。それぞれの概要を本稿でお知らせします。詳細は下記ウェブサイトをご確認下さい。

URL: https://www.chemistry.or.jp/event/sangakuEvent/

＜株式会社クラレ＞

日程：9月1日(月)13:00〜17:00（予定）

会場：つくば研究センター（茨城県つくば市御幸が丘41）

当社は1926年にレーヨンの企業化を目的として設立され，以来，繊維事業に加え，人工皮革・ケミカル・プラスチックス・メディカル・面ファスナー・光エレクトロニクス事業をはじめ，様々な化学事業の企業化をはかってきました。その歴史は「革新的な技術によって価値ある製品をつくり出し，社会に貢献する」ことを基本としております。企業ステートメントの使命「世のため人のため，他人（ひと）のやれないことをやる」の下，つくば研究センターでは成長市場での新事業創出を目指し，新規高分子材料および新規成形加工製品に関する研究開発を行っています。また，培った高分子技術を活用し，再生医療や細胞農業などライフサイエンス関連分野への事業創出に向けた研究開発を推進しています。今回は，クラレグループの保有技術の紹介やつくば研究センターの研究所紹介，ラボ見学を行います。また，現役研究者との座談会も企画していますので，この機会にぜひご参加下さい。

＜花王株式会社＞

日程：9月17日(水)13:00〜16:00

会場：和歌山工場内・花王エコラボミュージアム（和歌山県和歌山市湊1334）

1887年の創業以来，花王は「よきモノづくり」を愚直なまでに追求してきました。地球環境や社会に配慮した取り組みを進め，花王はこれからも暮らしに変化を提供し続ける企業でありたいと考えています。今回は，和歌山工場内に開設した『花王エコラボミュージアム』において見学会を行います。

なお，1942年に設立した和歌山工場はグループ最大の研究・生産拠点で，シャンプー，リンス，衣料用洗剤といった家

庭用製品から多種多様な工業用製品まで生産しています。エコテクノロジーリサーチセンター 1 階にある花王エコラボミュージアムを見学するとともに，研究開発活動についての講演を聴講し，創業より続く「絶えざる革新」の精神について，理解を深めていただけると思います。

＜AGC 株式会社＞

日程：9 月 24 日(水)13:00〜17:30

会場：AGC 横浜テクニカルセンター（YTC）（神奈川県横浜市鶴見区末広町 1-1）

2021 年にフルオープンした AGC の技術開発の中心拠点である「AGC 横浜テクニカルセンター（YTC）」において，AGC の技術開発や価値創造の最前線に触れていただきます。YTC では，社員だけでなく社外の人も含めて，部門や分野を超えた多彩な人たちが協創しながら新しい価値を創出しています。協創空間 AO の見学や研究員との座談会，YTC 内の見学を通して，AGC についてよりよく知る機会としてご活用下さい。

＜三菱ケミカル株式会社＞

日程：9 月 30 日(火)13:30〜16:30

会場：Science & Innovation Center（神奈川県横浜市青葉区鴨志田町 1000）

三菱ケミカルグループの保有技術の紹介や研究所見学，さらに現役研究者との座談会を企画しています。見学場所の Science & Innovation Center は三菱ケミカルとそのグループ会社の中長期 R&D の拠点であり，短中期 R&D を担う各拠点とも連携して，研究開発のスピードアップを図るとともに，国内外のユーザー・アカデミア・ベンチャー等との Open Innovation も進めています。参加者の皆様には，私たちの研究のリアルな現場をより深く知ってもらえればと思います。

＜株式会社日本触媒＞

日程：11 月 7 日(金)午後

会場：吹田地区研究所（大阪府吹田市西御旅町 5-8）

日本触媒は 1941 年の設立以来，独自の技術によって，酸化エチレンやアクリル酸，高吸水性樹脂などの様々な製品を送り出してきました。企業理念「Techno-Amenity〜私たちはテクノロジーをもって人と社会に豊かさと快適さを提供します」の下，吹田地区研究所では，新たな技術の獲得や新規事業創出，既存事業の拡大に向けた様々な新規製品の開発を行っています。

研究所見学や研究者との座談会も企画していますので，この機会にぜひご参加下さい。

おわりに

普段見ることのない工場・研究所を見学する絶好の機会となりますので，学生会員の方は，ふるってご参加下さい。また，ウェブサイトなどでの見学会の紹介はまだ可能ですので，見学会開催をご希望の会員企業様は 7 月末までにご連絡下さい。

E-mail: sangaku@chemistry.or.jp

〔産学交流委員会人材交流小委員会
委員長　高村岳樹（神奈川工科大）〕

© 2025 The Chemical Society of Japan